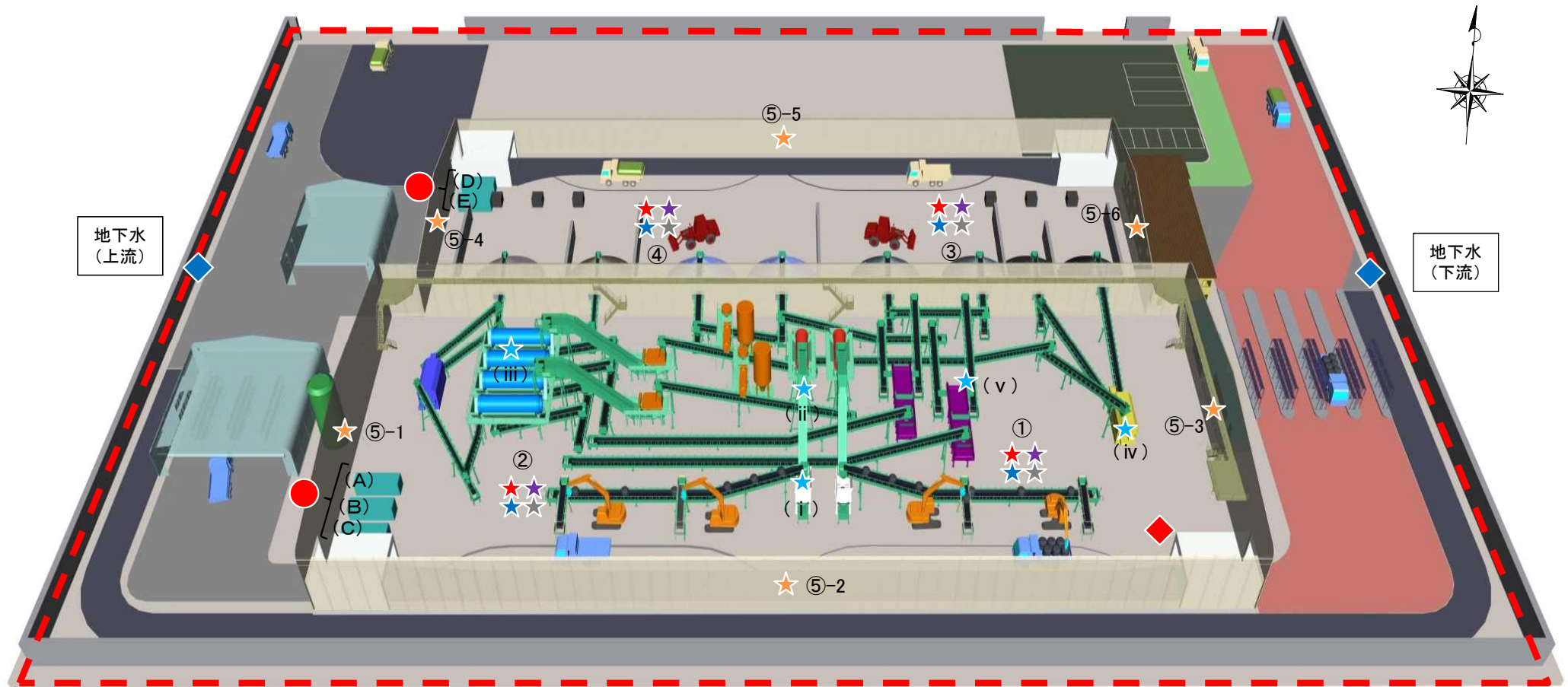


受入・分別施設(双葉①工区、第1期)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定)



★:施設の位置

【凡例】

◆: 地下水中の放射能濃度等

●: 排気中の放射能濃度

◆: 排水中の放射能濃度

★: 粉じん濃度

★: 空間線量率(作業環境)

★: 空気中の放射能濃度

★: 表面汚染密度(床)

★: 表面汚染密度(壁)

★: 表面汚染密度(設備)

---: 敷地境界線



受入・分別施設(双葉①工区、第1期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年3月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2017/6/1	(稼働前)	46
	2021/3/3	(稼働後)	60
下流	2017/6/1	(稼働前)	49
	2021/3/3	(稼働後)	35

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2017/6/1	(稼働前)	54
	2021/3/3	(稼働後)	41
下流	2017/6/1	(稼働前)	30
	2021/3/3	(稼働後)	33

測定地点	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
上流	2017/6/1	(稼働前)	ND
	2021/3/3	(稼働後)	ND
下流	2017/6/1	(稼働前)	ND
	2021/3/3	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/m ³)
集じん機A	円筒ろ紙	2021/3/1	(稼働後)	ND
	フレノ部	2021/3/1	(稼働後)	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2021/3/1	(稼働後)	ND
	フレノ部	2021/3/1	(稼働後)	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2021/3/1	(稼働後)	ND
	フレノ部	2021/3/1	(稼働後)	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2021/3/1	(稼働後)	ND
	フレノ部	2021/3/1	(稼働後)	ND
集じん機E	円筒ろ紙	2021/3/1	(稼働後)	ND
	フレノ部	2021/3/1	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.10 Bq/m³、フレノ部：0.3 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
①受入 東	2021/3/10	(稼働後)	1.5
②受入 西	2021/3/10	(稼働後)	2.4
③搬出 東	2021/3/10	(稼働後)	0.6
④搬出 西	2021/3/10	(稼働後)	0.8

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
①受入 東	2021/3/10	(稼働後)	0.28
②受入 西	2021/3/10	(稼働後)	0.23
③搬出 東	2021/3/10	(稼働後)	0.18
④搬出 西	2021/3/10	(稼働後)	0.19

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①受入 東	2021/3/10	(稼働後)	ND	ND
②受入 西	2021/3/10	(稼働後)	ND	ND
③搬出 東	2021/3/10	(稼働後)	ND	ND
④搬出 西	2021/3/10	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	①受入 東	2021/3/8	(稼働後)	ND
	②受入 西	2021/3/8	(稼働後)	ND
	③搬出 東	2021/3/8	(稼働後)	ND
	④搬出 西	2021/3/8	(稼働後)	ND
壁	⑤-1	2021/3/8	(稼働後)	ND
	⑤-2	2021/3/8	(稼働後)	ND
	⑤-3	2021/3/8	(稼働後)	ND
	⑤-4	2021/3/8	(稼働後)	ND
	⑤-5	2021/3/8	(稼働後)	ND
	⑤-6	2021/3/8	(稼働後)	ND
設備	(i) 破袋設備	2021/3/8	(稼働後)	ND
	(ii) 一次分別設備	2021/3/8	(稼働後)	ND
	(iii) 二次分別設備	2021/3/8	(稼働後)	ND
	(iv) 可燃物分離設備	2021/3/8	(稼働後)	ND
	(v) 濃度測定設備	2021/3/8	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.70 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(双葉①工区、第1期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年2月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2017/6/1	(稼働前)	46
	2021/2/3	(稼働後)	62
下流	2017/6/1	(稼働前)	49
	2021/2/3	(稼働後)	31

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2017/6/1	(稼働前)	54
	2021/2/3	(稼働後)	50
下流	2017/6/1	(稼働前)	30
	2021/2/3	(稼働後)	33

測定地点	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
上流	2017/6/1	(稼働前)	ND
	2021/2/3	(稼働後)	ND
下流	2017/6/1	(稼働前)	ND
	2021/2/3	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/m ³)
集じん機A	円筒ろ紙	2021/2/1	(稼働後)	ND
	フレノ部	2021/2/1	(稼働後)	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2021/2/1	(稼働後)	ND
	フレノ部	2021/2/1	(稼働後)	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2021/2/1	(稼働後)	ND
	フレノ部	2021/2/1	(稼働後)	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2021/2/1	(稼働後)	ND
	フレノ部	2021/2/1	(稼働後)	ND
集じん機E	円筒ろ紙	2021/2/1	(稼働後)	ND
	フレノ部	2021/2/1	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、フレノ部：0.3 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
①受入 東	2021/2/16	(稼働後)	0.4
②受入 西	2021/2/16	(稼働後)	0.1
③搬出 東	2021/2/16	(稼働後)	0.4
④搬出 西	2021/2/16	(稼働後)	0.4

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
①受入 東	2021/2/16	(稼働後)	0.31
②受入 西	2021/2/16	(稼働後)	0.21
③搬出 東	2021/2/16	(稼働後)	0.20
④搬出 西	2021/2/16	(稼働後)	0.20

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①受入 東	2021/2/16	(稼働後)	ND	ND
②受入 西	2021/2/16	(稼働後)	ND	ND
③搬出 東	2021/2/16	(稼働後)	ND	ND
④搬出 西	2021/2/16	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	①受入 東	2021/2/8	(稼働後)	ND
	②受入 西	2021/2/8	(稼働後)	ND
	③搬出 東	2021/2/8	(稼働後)	ND
	④搬出 西	2021/2/8	(稼働後)	ND
壁	⑤-1	2021/2/8	(稼働後)	ND
	⑤-2	2021/2/8	(稼働後)	ND
	⑤-3	2021/2/8	(稼働後)	ND
	⑤-4	2021/2/8	(稼働後)	ND
	⑤-5	2021/2/8	(稼働後)	ND
	⑤-6	2021/2/8	(稼働後)	ND
設備	(i) 破袋設備	2021/2/8	(稼働後)	ND
	(ii) 一次分別設備	2021/2/8	(稼働後)	ND
	(iii) 二次分別設備	2021/2/8	(稼働後)	ND
	(iv) 可燃物分離設備	2021/2/8	(稼働後)	ND
	(v) 濃度測定設備	2021/2/8	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.72 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(双葉①工区、第1期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年1月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2017/6/1	(稼働前)	46
	2021/1/6	(稼働後)	64
下流	2017/6/1	(稼働前)	49
	2021/1/6	(稼働後)	32

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2017/6/1	(稼働前)	54
	2021/1/6	(稼働後)	47
下流	2017/6/1	(稼働前)	30
	2021/1/6	(稼働後)	34

測定地点	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
上流	2017/6/1	(稼働前)	ND
	2021/1/6	(稼働後)	ND
下流	2017/6/1	(稼働前)	ND
	2021/1/6	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/m ³)
集じん機A	円筒ろ紙	2021/1/12	(稼働後)	ND
	ドレン部	2021/1/12	(稼働後)	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2021/1/12	(稼働後)	ND
	ドレン部	2021/1/12	(稼働後)	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2021/1/12	(稼働後)	ND
	ドレン部	2021/1/12	(稼働後)	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2021/1/12	(稼働後)	ND
	ドレン部	2021/1/12	(稼働後)	ND
集じん機E	円筒ろ紙	2021/1/12	(稼働後)	ND
	ドレン部	2021/1/12	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.3 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
①受入 東	2021/1/14	(稼働後)	1.9
②受入 西	2021/1/14	(稼働後)	2.9
③搬出 東	2021/1/14	(稼働後)	0.7
④搬出 西	2021/1/14	(稼働後)	0.9

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
①受入 東	2021/1/14	(稼働後)	0.32
②受入 西	2021/1/14	(稼働後)	0.22
③搬出 東	2021/1/14	(稼働後)	0.18
④搬出 西	2021/1/14	(稼働後)	0.20

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①受入 東	2021/1/14	(稼働後)	ND	ND
②受入 西	2021/1/14	(稼働後)	ND	ND
③搬出 東	2021/1/14	(稼働後)	ND	ND
④搬出 西	2021/1/14	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	①受入 東	2021/1/7 (稼働後)	ND
	②受入 西	2021/1/7 (稼働後)	ND
	③搬出 東	2021/1/7 (稼働後)	ND
	④搬出 西	2021/1/7 (稼働後)	ND
壁	⑤-1	2021/1/7 (稼働後)	ND
	⑤-2	2021/1/7 (稼働後)	ND
	⑤-3	2021/1/7 (稼働後)	ND
	⑤-4	2021/1/7 (稼働後)	ND
	⑤-5	2021/1/7 (稼働後)	ND
	⑤-6	2021/1/7 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋設備	2021/1/7 (稼働後)	ND
	(ii) 一次分別設備	2021/1/7 (稼働後)	ND
	(iii) 二次分別設備	2021/1/7 (稼働後)	ND
	(iv) 可燃物分離設備	2021/1/7 (稼働後)	ND
	(v) 濃度測定設備	2021/1/7 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.71 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(双葉①工区、第1期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年12月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2017/6/1 (稼働前)		46
	2020/12/2 (稼働後)		67
下流	2017/6/1 (稼働前)		49
	2020/12/2 (稼働後)		33

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2017/6/1 (稼働前)		54
	2020/12/2 (稼働後)		45
下流	2017/6/1 (稼働前)		30
	2020/12/2 (稼働後)		32

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2017/6/1 (稼働前)		ND
	2020/12/2 (稼働後)		ND
下流	2017/6/1 (稼働前)		ND
	2020/12/2 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/12/1	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/12/1	(稼働後)	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/12/1	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/12/1	(稼働後)	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/12/1	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/12/1	(稼働後)	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/12/1	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/12/1	(稼働後)	ND
集じん機E	円筒ろ紙	2020/12/1	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/12/1	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.3 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①受入 東	2020/12/10	(稼働後)	1.1
②受入 西	2020/12/10	(稼働後)	4.3
③搬出 東	2020/12/10	(稼働後)	0.5
④搬出 西	2020/12/10	(稼働後)	0.5

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①受入 東	2020/12/10	(稼働後)	0.29
②受入 西	2020/12/10	(稼働後)	0.18
③搬出 東	2020/12/10	(稼働後)	0.17
④搬出 西	2020/12/10	(稼働後)	0.19

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①受入 東	2020/12/10	(稼働後)	ND	ND
②受入 西	2020/12/10	(稼働後)	ND	ND
③搬出 東	2020/12/10	(稼働後)	ND	ND
④搬出 西	2020/12/10	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：4.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³+セシウム137の濃度／3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	①受入 東	2020/12/7	(稼働後)	ND
	②受入 西	2020/12/7	(稼働後)	ND
	③搬出 東	2020/12/7	(稼働後)	ND
	④搬出 西	2020/12/7	(稼働後)	ND
壁	⑤-1	2020/12/7	(稼働後)	ND
	⑤-2	2020/12/7	(稼働後)	ND
	⑤-3	2020/12/7	(稼働後)	ND
	⑤-4	2020/12/7	(稼働後)	ND
	⑤-5	2020/12/7	(稼働後)	ND
	⑤-6	2020/12/7	(稼働後)	ND
設備	(i) 破袋設備	2020/12/7	(稼働後)	ND
	(ii) 一次分別設備	2020/12/7	(稼働後)	ND
	(iii) 二次分別設備	2020/12/7	(稼働後)	ND
	(iv) 可燃物分離設備	2020/12/7	(稼働後)	ND
	(v) 濃度測定設備	2020/12/7	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.71 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(双葉①工区、第1期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年11月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2017/6/1	(稼働前)	46
	2020/11/4	(稼働後)	68
下流	2017/6/1	(稼働前)	49
	2020/11/4	(稼働後)	32

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2017/6/1	(稼働前)	54
	2020/11/4	(稼働後)	22
下流	2017/6/1	(稼働前)	30
	2020/11/4	(稼働後)	19

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2017/6/1	(稼働前)	ND
	2020/11/4	(稼働後)	ND
下流	2017/6/1	(稼働前)	ND
	2020/11/4	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/11/9	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/11/9	(稼働後)	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/11/9	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/11/9	(稼働後)	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/11/9	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/11/9	(稼働後)	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/11/9	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/11/9	(稼働後)	ND
集じん機E	円筒ろ紙	2020/11/9	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/11/9	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.4 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①受入 東	2020/11/12	(稼働後)	1.9
②受入 西	2020/11/12	(稼働後)	5.0
③搬出 東	2020/11/12	(稼働後)	0.7
④搬出 西	2020/11/12	(稼働後)	0.7

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①受入 東	2020/11/12	(稼働後)	0.29
②受入 西	2020/11/12	(稼働後)	0.18
③搬出 東	2020/11/12	(稼働後)	0.17
④搬出 西	2020/11/12	(稼働後)	0.19

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①受入 東	2020/11/12	(稼働後)	ND	ND
②受入 西	2020/11/12	(稼働後)	ND	ND
③搬出 東	2020/11/12	(稼働後)	ND	ND
④搬出 西	2020/11/12	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	①受入 東	2020/11/7	(稼働後)	ND
	②受入 西	2020/11/7	(稼働後)	ND
	③搬出 東	2020/11/7	(稼働後)	ND
	④搬出 西	2020/11/7	(稼働後)	ND
壁	⑤-1	2020/11/7	(稼働後)	ND
	⑤-2	2020/11/7	(稼働後)	ND
	⑤-3	2020/11/7	(稼働後)	ND
	⑤-4	2020/11/7	(稼働後)	ND
	⑤-5	2020/11/7	(稼働後)	ND
	⑤-6	2020/11/7	(稼働後)	ND
設備	(i) 破袋設備	2020/11/7	(稼働後)	ND
	(ii) 一次分別設備	2020/11/7	(稼働後)	ND
	(iii) 二次分別設備	2020/11/7	(稼働後)	ND
	(iv) 可燃物分離設備	2020/11/7	(稼働後)	ND
	(v) 濃度測定設備	2020/11/7	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.69 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(双葉①工区、第1期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年10月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2017/6/1	(稼働前)	46
	2020/10/7	(稼働後)	62
下流	2017/6/1	(稼働前)	49
	2020/10/7	(稼働後)	28

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2017/6/1	(稼働前)	54
	2020/10/7	(稼働後)	16
下流	2017/6/1	(稼働前)	30
	2020/10/7	(稼働後)	13

測定地点	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
上流	2017/6/1	(稼働前)	ND
	2020/10/7	(稼働後)	ND
下流	2017/6/1	(稼働前)	ND
	2020/10/7	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/m ³)
集じん機A	円筒ろ紙	2020/10/5	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/10/5	(稼働後)	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/10/5	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/10/5	(稼働後)	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/10/5	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/10/5	(稼働後)	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/10/5	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/10/5	(稼働後)	ND
集じん機E	円筒ろ紙	2020/10/5	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/10/5	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.3 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
①受入 東	2020/10/13	(稼働後)	0.9
②受入 西	2020/10/13	(稼働後)	5.4
③搬出 東	2020/10/8	(稼働後)	0.6
④搬出 西	2020/10/8	(稼働後)	0.6

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
①受入 東	2020/10/13	(稼働後)	0.31
②受入 西	2020/10/13	(稼働後)	0.22
③搬出 東	2020/10/7	(稼働後)	0.17
④搬出 西	2020/10/7	(稼働後)	0.21

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①受入 東	2020/10/13	(稼働後)	ND	ND
②受入 西	2020/10/13	(稼働後)	ND	ND
③搬出 東	2020/10/8	(稼働後)	ND	ND
④搬出 西	2020/10/8	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	①受入 東	2020/10/7	(稼働後)	ND
	②受入 西	2020/10/7	(稼働後)	ND
	③搬出 東	2020/10/7	(稼働後)	ND
	④搬出 西	2020/10/7	(稼働後)	ND
壁	⑤-1	2020/10/7	(稼働後)	ND
	⑤-2	2020/10/7	(稼働後)	ND
	⑤-3	2020/10/7	(稼働後)	ND
	⑤-4	2020/10/7	(稼働後)	ND
	⑤-5	2020/10/7	(稼働後)	ND
	⑤-6	2020/10/7	(稼働後)	ND
設備	(i) 破袋設備	2020/10/7	(稼働後)	ND
	(ii) 一次分別設備	2020/10/7	(稼働後)	ND
	(iii) 二次分別設備	2020/10/7	(稼働後)	ND
	(iv) 可燃物分離設備	2020/10/7	(稼働後)	ND
	(v) 濃度測定設備	2020/10/7	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.67 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(双葉①工区、第1期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年9月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2017/6/1 (稼働前)		46
	2020/9/3 (稼働後)		66
下流	2017/6/1 (稼働前)		49
	2020/9/3 (稼働後)		35

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2017/6/1 (稼働前)		54
	2020/9/3 (稼働後)		34
下流	2017/6/1 (稼働前)		30
	2020/9/3 (稼働後)		20

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2017/6/1 (稼働前)		ND
	2020/9/3 (稼働後)		ND
下流	2017/6/1 (稼働前)		ND
	2020/9/3 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/9/7 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/9/7 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/9/7 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/9/7 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/9/7 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/9/7 (稼働後)		ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/9/7 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/9/7 (稼働後)		ND
集じん機E	円筒ろ紙	2020/9/7 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/9/7 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：0.6 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≤1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①受入 東	2020/9/15 (稼働後)		0.3
②受入 西	2020/9/15 (稼働後)		1.2
③搬出 東	2020/9/10 (稼働後)		1.6
④搬出 西	2020/9/10 (稼働後)		1.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①受入 東	2020/9/15 (稼働後)		0.31
②受入 西	2020/9/15 (稼働後)		0.21
③搬出 東	2020/9/10 (稼働後)		0.18
④搬出 西	2020/9/10 (稼働後)		0.19

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①受入 東	2020/9/15 (稼働後)		ND	ND
②受入 西	2020/9/15 (稼働後)		ND	ND
③搬出 東	2020/9/10 (稼働後)		ND	ND
④搬出 西	2020/9/10 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	①受入 東	2020/9/12 (稼働後)		ND
	②受入 西	2020/9/12 (稼働後)		ND
	③搬出 東	2020/9/12 (稼働後)		ND
	④搬出 西	2020/9/12 (稼働後)		ND
壁	⑤-1	2020/9/12 (稼働後)		ND
	⑤-2	2020/9/12 (稼働後)		ND
	⑤-3	2020/9/12 (稼働後)		ND
	⑤-4	2020/9/12 (稼働後)		ND
	⑤-5	2020/9/12 (稼働後)		ND
	⑤-6	2020/9/12 (稼働後)		ND
設備	(i) 破袋設備	2020/9/12 (稼働後)		ND
	(ii) 一次分別設備	2020/9/12 (稼働後)		ND
	(iii) 二次分別設備	2020/9/12 (稼働後)		ND
	(iv) 可燃物分離設備	2020/9/12 (稼働後)		ND
	(v) 濃度測定設備	2020/9/12 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.69 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

受入・分別施設(双葉①工区、第1期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年8月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2017/6/1	(稼働前)	46
	2020/8/5	(稼働後)	55
下流	2017/6/1	(稼働前)	49
	2020/8/5	(稼働後)	30

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2017/6/1	(稼働前)	54
	2020/8/5	(稼働後)	16
下流	2017/6/1	(稼働前)	30
	2020/8/5	(稼働後)	15

測定地点	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
上流	2017/6/1	(稼働前)	ND
	2020/8/5	(稼働後)	ND
下流	2017/6/1	(稼働前)	ND
	2020/8/5	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/m ³)
集じん機A	円筒ろ紙	2020/8/4	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/8/4	(稼働後)	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/8/4	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/8/4	(稼働後)	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/8/4	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/8/4	(稼働後)	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/8/4	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/8/4	(稼働後)	ND
集じん機E	円筒ろ紙	2020/8/4	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/8/4	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：0.6 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≤1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
①受入 東	2020/8/5	(稼働後)	1.2
②受入 西	2020/8/5	(稼働後)	6.2
③搬出 東	2020/8/5	(稼働後)	1.1
④搬出 西	2020/8/5	(稼働後)	1.4

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
①受入 東	2020/8/5	(稼働後)	0.31
②受入 西	2020/8/5	(稼働後)	0.19
③搬出 東	2020/8/5	(稼働後)	0.16
④搬出 西	2020/8/5	(稼働後)	0.20

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①受入 東	2020/8/5	(稼働後)	ND	ND
②受入 西	2020/8/5	(稼働後)	ND	ND
③搬出 東	2020/8/5	(稼働後)	ND	ND
④搬出 西	2020/8/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	①受入 東	2020/8/7 (稼働後)	ND
	②受入 西	2020/8/7 (稼働後)	ND
	③搬出 東	2020/8/7 (稼働後)	ND
	④搬出 西	2020/8/7 (稼働後)	ND
壁	⑤-1	2020/8/7 (稼働後)	ND
	⑤-2	2020/8/7 (稼働後)	ND
	⑤-3	2020/8/7 (稼働後)	ND
	⑤-4	2020/8/7 (稼働後)	ND
	⑤-5	2020/8/7 (稼働後)	ND
	⑤-6	2020/8/7 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋設備	2020/8/7 (稼働後)	ND
	(ii) 一次分別設備	2020/8/7 (稼働後)	ND
	(iii) 二次分別設備	2020/8/7 (稼働後)	ND
	(iv) 可燃物分離設備	2020/8/7 (稼働後)	ND
	(v) 濃度測定設備	2020/8/7 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.73 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

受入・分別施設(双葉①工区、第1期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年7月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2017/6/1 (稼働前)		46
	2020/7/2 (稼働後)		54
下流	2017/6/1 (稼働前)		49
	2020/7/2 (稼働後)		34

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2017/6/1 (稼働前)		54
	2020/7/2 (稼働後)		37
下流	2017/6/1 (稼働前)		30
	2020/7/2 (稼働後)		28

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2017/6/1 (稼働前)		ND
	2020/7/2 (稼働後)		ND
下流	2017/6/1 (稼働前)		ND
	2020/7/2 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/7/6 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/7/6 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/7/6 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/7/6 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/7/6 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/7/6 (稼働後)		ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/7/6 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/7/6 (稼働後)		ND
集じん機E	円筒ろ紙	2020/7/6 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/7/6 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：0.6 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≤1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①受入 東	2020/7/14 (稼働後)		1.1
②受入 西	2020/7/14 (稼働後)		5.5
③搬出 東	2020/7/14 (稼働後)		1.1
④搬出 西	2020/7/14 (稼働後)		1.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①受入 東	2020/7/14 (稼働後)		0.30
②受入 西	2020/7/14 (稼働後)		0.21
③搬出 東	2020/7/14 (稼働後)		0.13
④搬出 西	2020/7/14 (稼働後)		0.20

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①受入 東	2020/7/14 (稼働後)		ND	ND
②受入 西	2020/7/14 (稼働後)		ND	ND
③搬出 東	2020/7/14 (稼働後)		ND	ND
④搬出 西	2020/7/14 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	①受入 東	2020/7/7 (稼働後)		ND
	②受入 西	2020/7/7 (稼働後)		ND
	③搬出 東	2020/7/7 (稼働後)		ND
	④搬出 西	2020/7/7 (稼働後)		ND
壁	⑤-1	2020/7/7 (稼働後)		ND
	⑤-2	2020/7/7 (稼働後)		ND
	⑤-3	2020/7/7 (稼働後)		ND
	⑤-4	2020/7/7 (稼働後)		ND
	⑤-5	2020/7/7 (稼働後)		ND
	⑤-6	2020/7/7 (稼働後)		ND
設備	(i) 破袋設備	2020/7/7 (稼働後)		ND
	(ii) 一次分別設備	2020/7/7 (稼働後)		ND
	(iii) 二次分別設備	2020/7/7 (稼働後)		ND
	(iv) 可燃物分離設備	2020/7/7 (稼働後)		ND
	(v) 濃度測定設備	2020/7/7 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.73 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

受入・分別施設(双葉①工区、第1期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年6月

◆ 地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2017/6/1 (稼働前)		46
	2020/6/4 (稼働後)		49
下流	2017/6/1 (稼働前)		49
	2020/6/4 (稼働後)		32

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2017/6/1 (稼働前)		54
	2020/6/4 (稼働後)		29
下流	2017/6/1 (稼働前)		30
	2020/6/4 (稼働後)		27

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2017/6/1 (稼働前)		ND
	2020/6/4 (稼働後)		ND
下流	2017/6/1 (稼働前)		ND
	2020/6/4 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

● 排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/6/8 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/6/8 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/6/8 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/6/8 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/6/8 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/6/8 (稼働後)		ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/6/8 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/6/8 (稼働後)		ND
集じん機E	円筒ろ紙	2020/6/8 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/6/8 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：0.6 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

★ 粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①受入 東	2020/6/16 (稼働後)		1.4
②受入 西	2020/6/16 (稼働後)		6.8
③搬出 東	2020/6/16 (稼働後)		1.0
④搬出 西	2020/6/16 (稼働後)		1.3

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★ 空間線量率 (作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①受入 東	2020/6/16 (稼働後)		0.38
②受入 西	2020/6/16 (稼働後)		0.15
③搬出 東	2020/6/16 (稼働後)		0.14
④搬出 西	2020/6/16 (稼働後)		0.17

★ 空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①受入 東	2020/6/16 (稼働後)		ND	ND
②受入 西	2020/6/16 (稼働後)		ND	ND
③搬出 東	2020/6/16 (稼働後)		ND	ND
④搬出 西	2020/6/16 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度 (★床、★壁、★設備)

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	①受入 東	2020/6/8 (稼働後)		ND
	②受入 西	2020/6/8 (稼働後)		ND
	③搬出 東	2020/6/8 (稼働後)		ND
	④搬出 西	2020/6/8 (稼働後)		ND
壁	⑤-1	2020/6/8 (稼働後)		ND
	⑤-2	2020/6/8 (稼働後)		ND
	⑤-3	2020/6/8 (稼働後)		ND
	⑤-4	2020/6/8 (稼働後)		ND
	⑤-5	2020/6/8 (稼働後)		ND
	⑤-6	2020/6/8 (稼働後)		ND
設備	(i) 破袋設備	2020/6/8 (稼働後)		ND
	(ii) 一次分別設備	2020/6/8 (稼働後)		ND
	(iii) 二次分別設備	2020/6/8 (稼働後)		ND
	(iv) 可燃物分離設備	2020/6/8 (稼働後)		ND
	(v) 濃度測定設備	2020/6/8 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.72 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

◆ 排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

受入・分別施設(双葉①工区、第1期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年5月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2017/6/1 (稼働前)		46
	2020/5/7 (稼働後)		59
下流	2017/6/1 (稼働前)		49
	2020/5/7 (稼働後)		37

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2017/6/1 (稼働前)		54
	2020/5/7 (稼働後)		41
下流	2017/6/1 (稼働前)		30
	2020/5/7 (稼働後)		37

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2017/6/1 (稼働前)		ND
	2020/5/7 (稼働後)		ND
下流	2017/6/1 (稼働前)		ND
	2020/5/7 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/5/12 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/5/12 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/5/12 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/5/12 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/5/12 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/5/12 (稼働後)		ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/5/12 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/5/12 (稼働後)		ND
集じん機E	円筒ろ紙	2020/5/12 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/5/12 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：0.6 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≤1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①受入 東	2020/5/19 (稼働後)		1.2
②受入 西	2020/5/19 (稼働後)		6.1
③搬出 東	2020/5/19 (稼働後)		0.5
④搬出 西	2020/5/19 (稼働後)		0.7

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①受入 東	2020/5/19 (稼働後)		0.38
②受入 西	2020/5/19 (稼働後)		0.15
③搬出 東	2020/5/19 (稼働後)		0.16
④搬出 西	2020/5/19 (稼働後)		0.18

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①受入 東	2020/5/19 (稼働後)		ND	ND
②受入 西	2020/5/19 (稼働後)		ND	ND
③搬出 東	2020/5/19 (稼働後)		ND	ND
④搬出 西	2020/5/19 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	①受入 東	2020/5/7 (稼働後)		ND
	②受入 西	2020/5/7 (稼働後)		ND
	③搬出 東	2020/5/7 (稼働後)		ND
	④搬出 西	2020/5/7 (稼働後)		ND
壁	⑤-1	2020/5/7 (稼働後)		ND
	⑤-2	2020/5/7 (稼働後)		ND
	⑤-3	2020/5/7 (稼働後)		ND
	⑤-4	2020/5/7 (稼働後)		ND
	⑤-5	2020/5/7 (稼働後)		ND
	⑤-6	2020/5/7 (稼働後)		ND
設備	(i) 破袋設備	2020/5/7 (稼働後)		ND
	(ii) 一次分別設備	2020/5/7 (稼働後)		ND
	(iii) 二次分別設備	2020/5/7 (稼働後)		ND
	(iv) 可燃物分離設備	2020/5/7 (稼働後)		ND
	(v) 濃度測定設備	2020/5/7 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.72 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

受入・分別施設(双葉①工区、第1期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年4月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2017/6/1	(稼働前)	46
	2020/4/2	(稼働後)	39
下流	2017/6/1	(稼働前)	49
	2020/4/2	(稼働後)	24

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2017/6/1	(稼働前)	54
	2020/4/2	(稼働後)	22
下流	2017/6/1	(稼働前)	30
	2020/4/2	(稼働後)	18

測定地点	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
上流	2017/6/1	(稼働前)	ND
	2020/4/2	(稼働後)	ND
下流	2017/6/1	(稼働前)	ND
	2020/4/2	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/m ³)
集じん機A	円筒ろ紙	2020/4/6	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/4/6	(稼働後)	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/4/6	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/4/6	(稼働後)	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/4/6	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/4/6	(稼働後)	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/4/23	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/4/23	(稼働後)	ND
集じん機E	円筒ろ紙	2020/4/6	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/4/6	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：0.6 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≤1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
①受入 東	2020/4/14	(稼働後)	0.9
②受入 西	2020/4/14	(稼働後)	4.0
③搬出 東	2020/4/14	(稼働後)	1.0
④搬出 西	2020/4/14	(稼働後)	0.4

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
①受入 東	2020/4/14	(稼働後)	0.38
②受入 西	2020/4/14	(稼働後)	0.14
③搬出 東	2020/4/14	(稼働後)	0.16
④搬出 西	2020/4/14	(稼働後)	0.20

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①受入 東	2020/4/14	(稼働後)	ND	ND
②受入 西	2020/4/14	(稼働後)	ND	ND
③搬出 東	2020/4/14	(稼働後)	ND	ND
④搬出 西	2020/4/14	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：2.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	①受入 東	2020/4/7 (稼働後)	ND
	②受入 西	2020/4/7 (稼働後)	ND
	③搬出 東	2020/4/7 (稼働後)	ND
	④搬出 西	2020/4/7 (稼働後)	ND
壁	⑤-1	2020/4/7 (稼働後)	ND
	⑤-2	2020/4/7 (稼働後)	ND
	⑤-3	2020/4/7 (稼働後)	ND
	⑤-4	2020/4/7 (稼働後)	ND
	⑤-5	2020/4/7 (稼働後)	ND
	⑤-6	2020/4/7 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋設備	2020/4/7 (稼働後)	ND
	(ii) 一次分別設備	2020/4/7 (稼働後)	ND
	(iii) 二次分別設備	2020/4/7 (稼働後)	ND
	(iv) 可燃物分離設備	2020/4/7 (稼働後)	ND
	(v) 濃度測定設備	2020/4/7 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.71 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。